



【CDDP(100) short hydration療法について】
(シスプラチン)



ID:

様

1

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
KCL注 硫酸Mg注	副作用予防	1時間																						
アロカリス注 パロノセトロン注 デキサート注	アレルギー予防・ 吐き気止め	30分		2日目以降も点滴や飲み薬で吐き気止めが追加になります。																				
マンニトール注	利尿剤	30分																						
シスプラチン注	抗がん剤	1時間30分		腎臓を保護するため、たくさんの輸液を点滴します。無理のない程度に水分補給をして、頻繁に尿を出しましょう。																				
KCL注	副作用予防	1時間																						
放射線治療	専用の治療室で行います		治療スケジュールに従い、基本的に月～金は放射線をあてます。土日はお休みです。																					

😊 **治療による副作用** : 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚 症 状	食欲不振・吐き気																							
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																						
	口内炎																							
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																						
	嚥下時の違和感、嚥下痛																							
		物を飲み込むときに違和感や痛みを感じることがあります。飲み薬で対処します。																						
	放射線皮膚炎																							
放射線を当てた部分が赤くなったり、ヒリヒリすることがあります。塗り薬で対処することもあります。放射線を当てる前は塗らないでください。																								
手足のしびれ																								
	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																							
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																								
	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																							
検 査 値	白血球減少																							
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	赤血球減少(貧血)																							
		貧血の症状(動作時の息切れ、動悸)がでたりします。転倒に注意しましょう。																						
	血小板減少																							
出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																								
腎機能低下																								
	顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																							



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。